

特別展

快慶

日本人を魅了した
仏のかたち



平成29年4月8日[土]

6月4日[日]

奈良国立博物館

Nara National Museum

休館日：毎週月曜日 ※ただし5月1日は開館 開館時間：午前9時30分～午後7時 ※毎週金土曜日は午後7時まで ※品展覧は午後6時まで ※美術館の30分前まで 本展公式サイト <http://www.rcn.jp/kaikei/>
主催：奈良国立博物館、読売新聞社、読売テレビ 後援：文化庁、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送 協賛：岩谷産業、清水建設、大和ハウス工業、非破壊検査、協力：天童木工、日本航空、日本香堂、仏教美術協会

Special Exhibition

The Buddhist Master Sculptor

Kaikei

Timeless Beauty from the Kamakura Period

釈迦如来立像(奈良時代) (奈良美術館)
Kushinagarayama Museum, Nara, World, Japan

快慶

日本人を魅了した
仏のかたち



Special Exhibition
The Buddhist Master Sculptor Kaikō:
Timeless Beauty from the Kamakura Period



国宝 彫形 輪胎坐像 念仏大菩薩

快慶(一、二、三、七)は、わが国を代表する仏師のひとりであり、鎌倉彫刻様式の完成に重要な役割を果たした人物として、運慶と並び称されてきました。快慶には確証ある遺品が際立って多く、鎌倉時代初期の造像界の動向を具体的に知るうえで不可欠な存在である一方、出自や工房など、その人物像には不明な点が残っています。

建久三年(一一九二)に無量壽でありながら後白河院追善の造像に抜擢されるなど、康慶の弟子のなかでも特殊な立場にあったようですが、このうち運慶と肩を並べて活躍の舞台を得る画期となったのは、後白河院主尊のもと俊乗房源により進められた東大寺再興造像でした。康慶が主宰した大仏殿諸像は、後世の兵火で惜しくも失われましたが、南大門金剛力士像に運慶・快慶ら慶派仏師の創意と力量が見事に結実した勇姿をみる、ことができます。

快慶は、はじめ「巧匠 快阿弥陀仏」と称されたことからわかるように、単に仏師として重源にしかかっていたのではなく、熱心な阿弥陀信仰者として造仏に臨んでいたことも見逃せません。彼が生涯をかけて追求した美在感と格調の高さを兼ねそなえた阿弥陀如来立像の姿は、後世「安阿弥様」と称され、来迎形阿弥陀の「典型」としてながく受け継がれてゆきます。平安時代には、仏師定朝が「仏の本様」と謳われる理想的な仏の姿をつくり出しましたが、快慶はこの定朝にも匹敵する役割を果たしたといえるでしょう。

本展は、快慶の代表的な作品を一堂に集めて、わが国の仏教美術史上に残した偉大な足跡をたどる試みです。さらに、快慶作品の成立と密接に関わる絵画や、高僧たちとの交渉を伝える資料をあわせて展示することにより、いまだ多くの謎につつまれた快慶の実像に迫ります。本展を通じて、多彩な快慶作品の魅力を堪能していただくとともに、現代を生きる我々の共感をいまなお呼び起こし、仏の規範とされつつける快慶美術の本質について考える機会となれば幸いです。



阿彌陀如来立像(鎌倉時代)



重要文化財 彫形 尊像 尊像(鎌倉時代)



重要文化財 彫形 尊像 尊像(鎌倉時代)

〈関連イベント〉

- ◎公開講座
時間：午後2時30分～3時(午後4時開場)
会場：当館講堂 定員：各19名(先着順) 聴講無料 ※9時から講堂前にて、入場整理券(お一人につき1枚)を配布します。入場整理券の受取の期には、本展の開催券もしくは本の予約、国立博物館パスポート、奈良博物館フリーダムカード等をご提示ください。
- 4月22日[土]「快慶を生んだ社会と宗教」橋内裕人氏(京都府立大学准教授)
5月13日[土]「快慶の生涯と『如法』の仏像」山田 隆介(当館研究員)
5月27日[土]「快慶作品に関する二、三の問題」若田茂樹(当館土曜研究員)
- ◎親子のワークショップ「着て楽しむ! ほとけさまのファッション」
ほとけさまのファッションについて、親子で楽しく学ぶワークショップです。
日時：4月29日[土・祝] 1回目は午前10時30分～12時、2回目は午後1時30分～3時 会場：当館地下回廊 講師：若井共二(当館情報サービス室長)
定員：各回10組(小学生とその保護者) 参加費：無料 応募方法：3月15日[水]より受付開始。本展公式サイトにある専用の申し込みフォームから応募してください。定員に達し次第、募集は締め切ります。
- ◎ワークショップ「鑑金技法の体験をしてみよう!」
快慶の仏像の多くは、表面が金の文様で美しく飾られています。彫刻家の指導のもと、木の小物に細かく切った金箔を貼る体験をしていただきます。
日時：5月1日[水・祝] 1回目は午前10時～12時、2回目は午後1時30分～2時30分 会場：当館地下回廊 講師：吉水快開氏(御前所)
定員：各回20人(小学生級学年までの児童については、保護者の付き添いが必要です) 参加費：1,000円(材料代) 応募方法：3月15日[水]より受付開始。本展公式サイトにある専用の申し込みフォームから応募してください。定員に達し次第、募集は締め切ります。
- ◎快慶展を100倍楽しめる 快慶仏講座
快慶が造った仏像の特徴や鑑賞ポイントについてわかりやすく解説する動画を公式サイトにアップします。その動画や快慶展の鑑賞によって得た知識を試せるミニ検定を、本展の会期中に2回実施します。当館内で検定の受付をし、問題用紙・解答用紙をお渡します。解答用紙は後日、検定事務局へ郵送いただきます。採点の結果は後日、事務局から通知します。第1弾と第2弾と異なる記念品もプレゼント!
申し込み受付期間/解答用紙提出締め切り
(第1弾)4月10日[火]～28日[日]/5月2日[火] 必着
(第2弾)5月9日[火]～21日[日]/6月4日[日] 必着
※第1弾と第2弾の問題は異なります。
料金：700円(1回)の検定につき、当館内の検定交付で徴収します。
問い合わせ：販売テレビ事業局 Tel:06-6947-2098



重要文化財 深澤大菩薩像(鎌倉時代)



重要文化財 彫形 尊像 尊像(鎌倉時代)

| (観覧料金) | 一般 | 高校・大学生 | 小・中学生 |
|--------------|--------|--------|-------|
| 当日 | 1,500円 | 1,000円 | 500円 |
| 前売・団体 | 1,300円 | 800円 | 300円 |
| ペアチケット(前売のみ) | 2,400円 | — | — |

団体は20人以上、ペアチケットは2名、または1名で2回ご利用可能。フリーガイドで、前売期間のみ販売します。申込者手帳をお持ちの方(申込者名を含む)は無料。※この観覧料全てが品名(なら仏像部・古美術部)に充てられます。観覧券の主な販売場所：当館観覧券売場、近畿主要駅、近畿日本ツーリスト、JR東海グループ、JTB、日本旅行、ローソンチケット(1コード:51325)、セブンイレブン、チケットぴあ(1コード:768078)、エーフラスタと主要フレイグアイド、コンビニエンスストア※前売券とペアチケットの取扱は4月8日(水)から、4月15日(金)まで。※チケットの購入時に手数料がかかる場合があります。

◎本展の観覧券(平券可)で特別展「木々仏像」(4月8日[土] 6月4日[日])大阪市立美術館の当日券を各100円引きでご購入いただけます(美術館窓口にて要提示。他の割引との併用不可。1枚につきお一人様1回限り有効)。

◎(仏像鑑賞スタンプラリー)次の3会場を巡り、すべてのスタンプを集めた方に抽選でプレゼントをします。

- ・興福寺 国宝特別公開2017「阿修羅-天平乾漆群像展」(3月15日 6月18日、9月15日 11月19日) ※スタンプラリーの実施は4月8日から
- ・奈良国立博物館 特別展「快慶」(4月8日 6月4日)
- ・東京国立博物館 興福寺中金堂再建記念特別展「運慶」(9月26日 11月26日)

奈良国立博物館 Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50(奈良公園内)
 ハローダイヤル 050-552-8600
 博物館ホームページ <http://www.naramuseum.jp>
 本展公式サイト <http://www.yrv.co.jp/kaiko/>

●バス停

近鉄奈良駅 西門
 近鉄奈良駅 東門
 近鉄奈良駅 地下歩廊
 興福寺
 奈良国立博物館
 三乗通
 元興寺
 元興寺

(交通案内)
 近鉄奈良駅下車徒歩約15分。または(奈良県民バス)近鉄奈良駅より奈良公園(西門)下車徒歩約15分。または(奈良県民バス)近鉄奈良駅より奈良公園(東門)下車徒歩約15分。
 Located in Nara Park, 15 minutes' walk east from Nara Station.
 From JR Nara or Kintetsu Nara Station, take the City Loop Bus to "Hinomachi-jinja/Kokurine-Edahabutsuin" bus stop.